

特定非営利活動法人竹の学校設立総会

日 時 平成 20 年 9 月 13 日 (土) 13 時 30 分～16 時
場 所 バンビオ一番館 (JR 長岡京駅西口) 6 F 創作室

開会宣言 議 長 山 本 律

来賓紹介 京都府京都林務事務所 所長
松 下 正 徳 様
長岡京市市民参画協働政策監
安 田 博 子 様
長岡京市環境経済部 部長
辻 井 仁 史 様
長岡京市市民活動サポートセンター
理事 大 日 美 紀 子 様
理事 加 藤 克 巳 様
長岡京市里山再生市民フォーラム代表
南 紘 之 様
乙訓の自然を守る会 会長
宮 崎 俊 一 様
高野竹工株式会社代表取締役
高 野 忠 男 様

来賓挨拶 長岡京市市民参画協働政策監
安 田 博 子 様

法人設立までの経過報告 特定非営利活動法人竹の学校
理 事 野 本 柳 司
基調報告 理事長 杉 谷 保 憲
閉会の辞 議 長 山 本 律

法人設立記念講演会 14 時 30 分～16 時

講 師 富山県中央植物園 園長
内 村 悦 三 氏

演 題 タケを知って竹を活かす

平成20年度（初年度）事業計画書（平成20年6月1日～21年5月31日）

特定非営利法人 竹の学校

1・事業実施の方針

長岡京市域内における放置竹林を整備する。その中で可能なところは元のタケノコ畑に戻し、困難なところは伐採整備して侵食を防ぐ。これは竹林を荒廃から立ち直らせ、環境の保全をはかり、住民参加型の事業を進めることを基本方針とするものである。

同時に、伝統的なタケノコ栽培技術（京都式軟化栽培法）を学習し、市民のなかに地元特産物の価値を知らしめ、その技術の継承・保存をはかる。春にはエコツアーを募り、竹林の生態など環境学習を行い、タケノコ掘り体験を通じて希望者に頒布する。また秋には竹林でコンサートを催し、地域の伝統芸能と環境問題とについて啓発活動をする。

2・事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

事業者	事業内容	予定日	場所	従事者人数	受益対象	支出見込み
竹林の伐採事業	伐採・焼却	毎週水・土	長岡京市内	平均15人	市民一般	380千円
コンサート	伝統芸能	年1回	長岡京市内	延べ100名	市民一般	1,200千円

（2）収益事業

事業名	事業内容	予定日	場所	従事者人数	支出見込み
タケノコ販売	エコツアーに頒布	4月	長岡京市内	延べ130名	159千円

平成20年度(初年度)特定非営利活動に係る事業会計収支予算書
平成20年6月1日から平成21年5月31日まで

特定非営利法人 竹の学校

科目 金額

I 収入の部

科目	金額	
1 入会金収入		¥3,000
2 会費収入		¥25,000
3 事業収入		¥531,000
・入山料	¥31,000	
・頒布料	¥500,000	
4 補助金収入		¥1,500,000
・水資源	¥300,000	
・地域力再生	¥400,000	
・協会	¥400,000	
・西山	¥400,000	
5 寄付金収入		¥90,000
当期収入合計(A)		¥2,149,000
前期繰越収入差額		¥0
収入合計(B)		¥2,149,000

II 支出の部

科目	金額	
1 事業費		¥1,682,000
・伐採具農具(水)	¥222,000	
・コンサート(地・協・西)	¥1,200,000	
・肥料	¥120,000	
・ワラ	¥80,000	
・コンボ	¥60,000	
2 管理費		¥407,000
・会議費	¥10,000	
・旅費交通費	¥80,000	
・賃借料(水)	¥78,000	
・消耗品費	¥39,000	
・保険料	¥20,000	
・ガソリン水料	¥40,000	
・租税公課	¥80,000	
・NPO諸費用	¥50,000	
・雑費	¥10,000	
3 予備費		¥60,000
当期支出合計(C)		¥2,149,000
当期収支差額(A) - (B)		¥0
次期繰越収支差額(B) - (C)		¥0